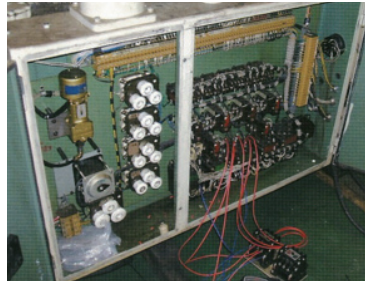
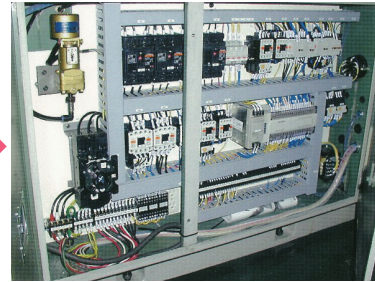


# オーバーホール、レトロフィットのご提案

30年以上使用された機械のオーバーホールに際し、有接点リレー制御装置をPLC(プログラマブルロジックコントローラ)化しました。コンピュータ制御によるシーケンサー化することで作業の効率化や新型機械との連携が可能になります。



研削盤有接点リレー制御装置



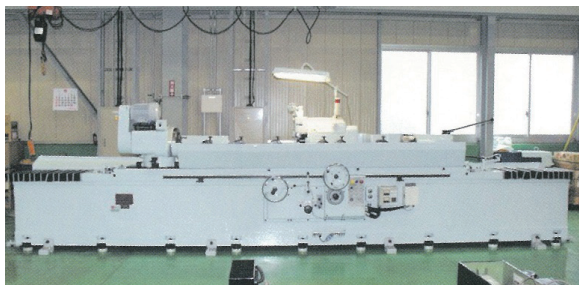
最新のシーケンサー  
(プログラマブルロジックコントローラ)

## 古い機械も調整、研磨、きさげでJIS規格を超える精度に オーバーホールの底力

京二がご提供する三宝精機工業のオーバーホールは、高い技術と丹念な作業により、再生可能な部品はすべて利用し、JIS規格の誤差範囲をクリアする新品と遜色のない精度を、経費を抑えてよみがえらせます。

### 事例1

豊田工機製 円筒研削盤  
GUP-40-270  
約35年使用



### 事例2

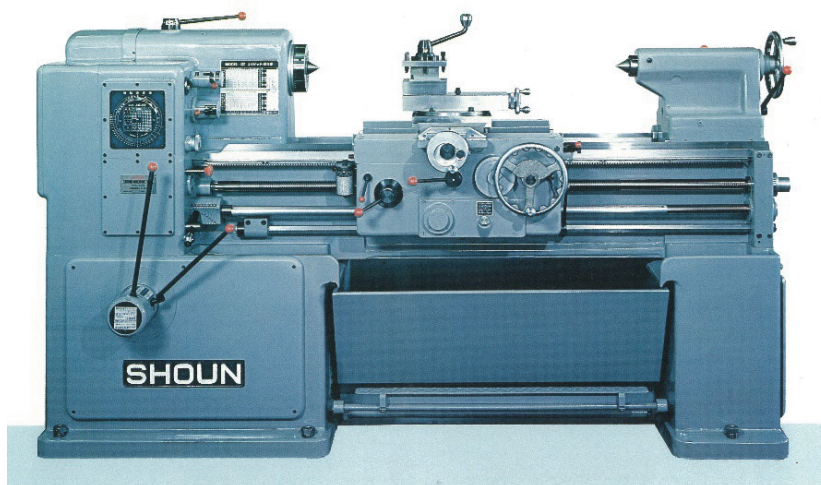
岡本工作機械製作所製 NC平菌研削盤  
PSG-84DXNC  
約30年使用



長年の使用とともに、工作機械の精度はどうしても低下していきます。しかし、買換えを考える前に、オーバーホールという選択肢を考えられてはいかがでしょうか。大型工作機械の場合、オーバーホールの費用は平均して購入価格の40~60%程度です。廃棄にも多額の経費と、資源、労力が必要なことを考慮すると、オーバーホールによる効率化、経費削減への貢献は大きいといえます。さらに、NCLレトロフィット、リプレースなどを同時にされれば、最新鋭機に比肩する先端的な性能の実現も可能です。

## Overhaul/Retrofit

今まで、株式会社神崎高級工機製作所様で、オーバーホールを行っていましたST形昌運精密旋盤は、世界最高水準の日本のモノづくりを担う旋盤の中でも、高い信頼性と効率性によって圧倒的な支持を集めています。このたび、三宝精機工業はこの定評ある精密旋盤のメンテナンス業務全般に携わる運びとなりました。長年にわたる工作機械のオーバーホール、NCレトロフィット、メンテナンス等を手掛けて培った弊社の技術・経験を活かしてユーザー企業様の更なる発展とより良いモノづくりのために貢献します。



### オーバーホール+改造して長寿命化、 専門化による効率アップ

単なるオーバーホールに留まらず、機能を追加、拡張することにより長年使用した機械をさらに長く安定して使用可能にしたり、より先進的な用途にカスタマイズすることができます。

#### 事例1

ステンレス製ブラッシュガードを取り付けることで研削液による腐食を低減し、機械をさらに長寿命化。

株式会社岡本機械製作所

平菌研削盤PSG型・約30年使用



#### 事例2

万能研削盤をインターナル研削盤に改造。分速60,000回転の高周波スピンドルを搭載し、直径2mm~8mmの内画研削が可能。

株式会社ツガミ

万能研削盤・約35年使用

